

第3章

公害苦情の状況

第3章 公害苦情の状況

1 苦情処理の状況

苦情件数は410件で、前年度の388件から22件、比率では5.7%増加した。

2 種類別の苦情件数

典型7公害の内、土壌汚染と地盤沈下の苦情は無く、騒音が最も多い。

また、典型7公害以外では、雑草の155件が最も多く、側溝などから発生する不快害虫のユスリカ関係の相談が続いて20件と続き、この2種類で典型7公害以外の苦情のほとんどを占める。種類別苦情件数は図3のとおりである。

また、苦情件数は春から秋にかけて多く、冬は減少する傾向がある。これは、雑草が繁茂する時期が関係しており、苦情件数が変動するためと考えられる。月別の苦情件数は表3-1のとおりである。

3 典型7公害の発生源別苦情件数

発生源別では、建設業、製造業で特に騒音、振動の苦情が多くなっている。典型7公害の発生源別苦情件数は表3-2のとおりである。

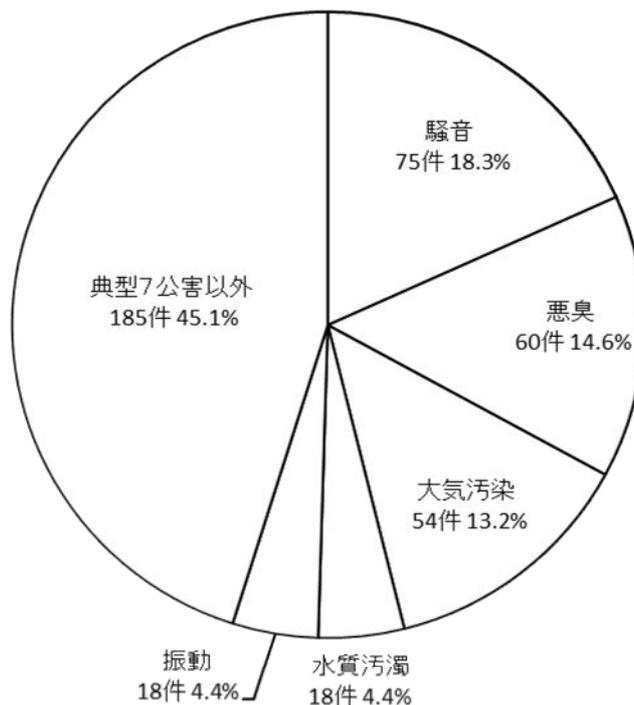


図3 種類別の苦情件数

表 3-1 月別の苦情件数

(件)

種類 月	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	計
4	1	1	9	1	3	8	23
5	2	3	4	2	4	16	31
6	3	3	9	3	6	22	46
7	7	1	8	0	2	25	43
8	3	0	5	2	4	34	48
9	3	1	6	1	6	26	43
10	13	2	5	2	10	25	57
11	10	0	8	1	9	8	36
12	7	2	4	0	7	7	27
1	0	1	6	2	6	3	18
2	2	0	4	3	3	10	22
3	3	4	7	1	0	1	16
計	54	18	75	18	60	185	410

表 3-2 典型 7 公害の発生源別の苦情件数

(件)

区 分	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒 音	振 動	地盤沈下	悪 臭	合計
農業、林業	0	0	0	0	0	0	1	1
漁業	0	0	0	0	0	0	1	1
鉱業、砕石業、 砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	10	1	0	25	9	0	0	45
製造業	4	3	0	10	2	0	7	26
電気・ガス・熱供給・ 水道業	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信業	0	0	0	1	0	0	0	1
運輸業、郵便業	0	0	0	1	0	0	1	2
卸売業、小売業	0	2	0	1	0	0	1	4
金融・保険業	0	0	0	0	0	0	0	0
不動産業、物品賃貸業	0	0	0	2	1	0	1	4
学術研究、専門・ 技術サービス業	0	0	0	1	0	0	0	1
宿泊業、 飲食サービス業	0	0	0	3	0	0	3	6
生活関連サービス業、 娯楽業	1	1	0	2	0	0	0	4
教育、学習支援業	0	0	0	0	0	0	0	0
医療・福祉	0	0	0	3	0	0	0	3
複合サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業(他に分 類されないもの)	3	1	0	3	0	0	3	10
公務(他に分類さ れるものは除く)	0	0	0	2	3	0	1	6
分類不能の産業	4	0	0	1	0	0	1	6
個人	23	0	0	4	0	0	21	48
不明	9	10	0	16	3	0	19	57
合 計	54	18	0	75	18	0	60	225